

## NEWS RELEASE

### 2015年度 企業別CM好感度ランキング

CM総合研究所（東京都港区／代表・関根心太郎）は、2015年度（2015年4月度～2016年3月度）のCM好感度No.1企業である「ベスト・アドバイザー」および企業別CM好感度ランキング上位の顔ぶれについてレポートいたします。合わせて、飛躍的にCM好感度を伸ばした「躍進企業」、CM好感度の獲得効率に優れた「効率企業」を発表いたします。

#### 【2年連続！CM好感度No.1企業はKDDI】

2015年度にCMを放送した全1997社のうち、CM好感度No.1企業に輝いたのはKDDIであった。松田翔太が桃太郎、桐谷健太が浦島太郎、濱田岳が金太郎を演じる「三太郎」シリーズを中心に56作品をオンエアし、2年連続で首位となった。かぐや姫役の有村架純、鬼役の菅田将暉といった個性的なキャストを交えたユーモラスなやりとりが、年間を通して圧倒的な支持を獲得した。CMで浦島太郎が歌う『海の声』が楽曲配信されたほか、CMの隠れキャラクターである“一寸法師”の存在がインターネット上で反響を呼ぶなど、話題作りの面でも優れていた。

#### 【話題のキャストが続々！コミカルなシリーズCMが好調】

2位はソフトバンク。『SoftBank』はおなじみの「白戸家」シリーズを中心に77作品をオンエアした。白い子犬“ギガ”が「白戸家」ファミリーとコミカルなやりとりを繰り広げる新シリーズが好調で、ギガの声を担当した生駒里奈が所属する乃木坂46や中川大志などの新キャストも注目された。『ワイモバイル』のCMにはふてぶてしい態度の猫“ふてニャン”をはじめ、平祐奈や桐谷美玲、あばれる君が出演した。

3位は日本コカ・コーラ。前年度の4位から順位を上げ、7年ぶりにトップ3入りを果たした。山田孝之がさまざまな職業人を演じ分ける『ジョージア』をはじめ、きゃりーぱみゅぱみゅを起用した『コカ・コーラ』などが多くの支持を得た。

4位はサントリー食品インターナショナル。『ボス』の「宇宙人ジョーンズの地球調査」シリーズにはタモリ、松雪泰子、北島三郎、石川さゆりなどの豪華キャストが多数出演した。ミランダ・カーが出演する『黒烏龍茶』なども好調だった。5位は花王で、全企業で最多となる269作品をオンエア。櫻井翔や中村アンなどを起用したヘアケアブランド『エッセンシャル』や、福士蒼汰が出演する『リセッシュ』、石原さとみが出演する『フレアフレグランス』を筆頭に女性層から高い評価を獲得した。6位は日清食品。『カップヌードル』では、動画サイトで話題の“バカッコイイ”技を橋本環奈が披露するCMや、古谷一行が探偵・金田一耕助を演じる作品が話題を集めた。7位のP&Gは松岡修造、菜々緒らが出演する『ファブリーズ』が好調だったほか、綾瀬はるかが中学生と“バージンヘア対決”をする『バンテーン』も注目された。8位はキリンビールで、前年度の13位から順位を上げた。嵐が出演する『一番搾り』をはじめ、堺雅人、矢作兼、照英らが出演する『のどごし(生)』などで支持を得た。9位はNTTドコモで、前年度の27位から躍進を遂げた。堤真一、綾野剛、高畑充希が新聞記者を演じるシリーズが好調だった。10位のリクルートは、松本人志を起用した『タウンワーク』などがヒットした。ランキング上位を見ると、続編を期待させるコミカルなシリーズCMを展開した企業が目立った。

#### 2015年度 企業別CM好感度TOP10 (全1997社)

総合順位 (前年順位)	企業名	代表銘柄名	代表作品名(主な出演者)
1 ( 1 )	KDDI	au	「三太郎シリーズ:スーパーカケホ・鬼・登場」篇(松田翔太/菅田将暉ほか)
2 ( 2 )	ソフトバンク	SoftBank	「白戸家:岡山」篇(樋口可南子/犬のお父さんほか)
3 ( 4 )	日本コカ・コーラ	ジョージア	「公園施設点検員」篇(山田孝之)
4 ( 3 )	サントリー食品インターナショナル	ボス	「宇宙人ジョーンズ:プレミアム京都」篇(トミー・リー・ジョーンズほか)
5 ( 6 )	花王	エッセンシャル	「期待してなかった女」篇(櫻井翔/中村アン)
6 ( 8 )	日清食品	カップヌードル	「バカッコイイ」篇(橋本環奈)
7 ( 7 )	P&G	ファブリーズ	「勘違いする男」篇(松岡修造/菜々緒)
8 ( 13 )	キリンビール	一番搾り	「忘年会」篇(嵐)
9 ( 27 )	NTTドコモ	NTT DOCOMO	「得ダネを追え!:斎藤さんゲーム」篇(綾野剛/高畑充希)
10 ( 21 )	リクルート	タウンワーク	「魚河岸」篇(松本人志)

・2015年度のCM展開:全1997社(東京キー5局)。集計期間:2015年4月度～2016年3月度(2015年3月20日～2016年3月19日)  
 ・関東一都六県在住の一般モニター男女3000人の「月例CM好感度調査」の12カ月分より集計  
 ・企業、銘柄、作品名はCM総合研究所のデータベースの登録名称であり、正式名称と異なる場合があります  
 ・データ使用の際は「CM総合研究所調べ」の明記をお願いします

## 【子役の寺田心が大活躍！ 躍進 No.1 & 効率 No.1 企業のCMに出演】

### 〈躍進企業〉

前年度に比べて企業別 CM 好感度順位を大幅に上昇させた「躍進企業」のうち、CM 好感度 No.1 となったのはサンヨー食品であった。『サッポロ一番』のCMでは、劇団ひとり、竹内結子の子どもを演じた寺田心のかわいらしい演技が光った。

2位は大東建託で、桜井日奈子らが『ズンドコ節』『吉本新喜劇のテーマ』のメロディに合わせてコミカルに踊るCMが支持を得た。3位は瀧本美織がミュージカル風に歌い踊るソニー損害保険だった。

そのほか、ブランド卵『きよら』を販売するアキタのCMは、ケチャップライスの猫に卵をかぶせたオムライスがウェブ上で話題に。また、明星食品『一平ちゃん』には広瀬すずが、Cygamesのスマホゲーム『グランブルーファンタジー』には菅田将暉や早見あかりらが出演するなど、旬の若手タレントを起用した企業が上位に名を連ねた。

※躍進企業：CM好感度で総合200位以内に入った企業のうち、前年度のCM好感度を上回り、かつ総合順位が100ランク以上アップした企業と、本年度にCMを開始または再開した企業

### 2015年度 躍進企業TOP10

躍進企業 順位	総合順位 (前年順位)	企業名
1	59 (187)	サンヨー食品
2	91 (363)	大東建託
3	96 (221)	ソニー損害保険
4	98 (—)	アキタ
5	105 (320)	明星食品
6	115 (248)	フォルクスワーゲン グループ ジャパン
7	122 (259)	ヤマト運輸
8	132 (274)	マンナンライフ
9	136 (567)	Cygames
10	145 (252)	YKK AP

※前年順位の(—)は前年度にオンエアがなかった企業

### 〈効率企業〉

放送回数に対するCM好感度の獲得効率が最も高かった「効率企業」はTOTOで、菌の親子が登場する『ネオレスト』のCMが話題となった。“リトルベン”役の寺田心は、躍進企業、効率企業の2部門でトップ企業のCMに出演する活躍を見せた。

2位はKDDI。CM好感度No.1企業でありながら、効率面でもすぐれた結果を残した。3位はアキタ。本年度に初めてCMを放送した241社の中で、最も効率よくCM好感度を獲得した。

以下、広瀬アリス出演でコンタクトレンズの重要性を訴求したHOYA、一般のモニターや香取慎吾らが引き締まった肉体を披露したRIZAP、「ヒノノトン」をキーワードに堤真一とリリー・フランキーがコミカルなやりとりを繰り広げる日野自動車などが上位に入った。

※効率企業：CM好感度で総合200位以内に入った企業のうち、オンエア100回当たりで獲得したCM好感度(=効率)が高い順にランキング

### 2015年度 効率企業TOP10

効率企業順位 (総合順位)	効率(P)	企業名
1 (41)	82.16	TOTO
2 (1)	55.04	KDDI
3 (98)	54.07	アキタ
4 (37)	37.04	大和ハウス工業
5 (13)	35.89	トライグループ
6 (188)	33.33	HOYA
7 (100)	30.86	レベルファイブ
8 (11)	27.62	RIZAP
9 (52)	27.32	日野自動車
10 (4)	26.45	サントリー食品インターナショナル